


企業情報	企業・組織名	レスク株式会社			業種	製造業/SI		
	Webサイト	http://rescgroup.com						
技術・ソリューション	代表的技術名	バッテリーシェアリング用プラットフォーム						
	本技術が貢献する領域	「質の高いインフラ」および「スマートシティ」						
	対象分野	道路・橋梁		港湾		空港		
		上下水道		発電・エネルギー	該当する	鉄道		
		住宅		情報通信技術	該当する	その他(自由記述)		
	対象都市課題	交通・モビリティ	該当する	エネルギー	該当する	防災	該当する	
		インフラ維持管理		観光・地域活性化		健康・医療		
		農林水産業		環境	該当する	セキュリティ・見守り		
		物流	該当する	都市計画・整備		その他(自由記述)		
	技術分類(キーワード)	人工知能・アルゴリズム、バッテリー、電動モビリティ、スマートグリッド、デジタルプラットフォーム						
技術の内容(概要)	e-プラットフォームは、電動モビリティ(EV、電動二輪車、電動三輪車など)ユーザへのバッテリーレンタル・交換サービス、および社会の持続可能性に向けた様々なエネルギーサービスの提供が可能である。当社の予測アルゴリズムによる特許化したICTシステムは、e-プラットフォームを通して提供するサービスのユーザー利便性、経済性、および環境への配慮の最大化を達成する。							
技術紹介図	<p>* レスク株式会社は「バッテリーの活用拡大」により、①地震や異常気象などの災害対策への強化、②脱炭素化に向けた再生可能エネルギーの導入、③エネルギー有効活用の為のスマートグリッドの構築、④環境対策や排ガス対策に向けたモビリティの電動化などが高度に推進した「次世代型スマートシティの実現」をビジョンとして掲げている。</p> <p>* バッテリーの活用拡大には、ユーザー間で「バッテリーシェアリングの普及」が鍵であるとする当社は、バッテリー技術とIoT技術が融合したエコシステムである「e-プラットフォーム」を開発・提供してきた。</p> <p>* e-プラットフォームは、電動モビリティ(EV、電動二輪車、電動三輪車など)ユーザへのバッテリーレンタル・交換サービス、および社会の持続可能性に向けた様々なエネルギーサービスの提供が可能である。</p> <p>* 当社の予測アルゴリズムによる特許化したICTシステムは、e-プラットフォームを通して提供するサービスのユーザー利便性、経済性、および環境への配慮の最大化を達成する。</p> <div style="text-align: center; background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; margin: 10px 0;"> レスクのコアコンピタンス </div> <ol style="list-style-type: none"> 1. サービス利便性の最大化が可能: ユーザーはゼロ待ち時間・希望な拠点でバッテリー交換が可能 2. 充電ロッカー稼働率の最大化が可能: インフラ設備の投資・運営コストの最小化が可能 3. バッテリーの寿命と再利用効率の最大化が可能: バッテリーコストの最小化が可能 4. 電力網の安定化が可能: 充電ロッカーをデマンドレスポンスと非常用電源へ活用可能 5. 再生可能エネルギー利用率の最大化が可能: 充電ロッカーを不安定な再生可能エネルギーの安定化に活用可能 <div style="text-align: center; background-color: #008000; color: white; padding: 5px; margin: 10px 0;"> レスクの特許化したICTシステムと予測アルゴリズムによる バッテリーのリアルタイム遠隔制御により実現 </div>							
技術の海外展開について	アジア	すでに展開している	アフリカ	要望があれば検討	中東	展開を検討する	欧州	展開を検討する
	ロシア	要望があれば検討	オセアニア	展開を検討する	北米	展開を検討する	中南米	要望があれば検討

	対象国	日本															
	都市名	神奈川県川崎市															
	プロジェクト名	川崎市とレスクによる次世代型インフラシステム実証事業															
	プロジェクト概要	川崎市スマートシティ推進方針(2015年3月に策定)に基づく先導的・先駆的なモデル事業として、電動モビリティの普及やカセット型バッテリーの活用によるエネルギーマネジメント、防災減災対策などに資するレスクの次世代型インフラシステム「e-プラットフォーム」の有効性等を検証するための実証を実施した。															
活用事例	プロジェクト紹介図	<p>* 川崎市スマートシティ推進方針による基本理念の具現化には、レスクが提唱するカセット型バッテリーと充電ロッカーを組み合わせた新しいインフラシステム「e-プラットフォーム」の導入が一つの解決手段になると考えられる。よって当該実証では、公共施設を含む市内数箇所に充電ロッカーを設置し、電動二輪車を実際に利用することで、システムの有効性、安定性、環境性、利便性、および災害対応性等の検証を実施した。</p> <p>* 実証内容: <input type="checkbox"/> ICT・ビッグデータを活用したバッテリーシステムの有効性と安定性 <input type="checkbox"/> 電動二輪車の導入拠点・数と充電ロッカーの設置拠点・数の整合性 <input type="checkbox"/> 災害時対応などにおける充電ロッカーの有効性 <input type="checkbox"/> 製品価格、サービス料金とアプリ内容の妥当性 <input type="checkbox"/> 電動二輪車の環境性、利便性等</p>     															
	プロジェクト紹介Webサイト	http://rescgroup.com/news/img/kawasaki_B.jpg															
SDGs	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
備考 (受賞歴など)	<p>* 受賞歴: 2018年 中部電力主催のアクセレータープログラム「COEビジネスファクトリー2017」でビジネスプランコンテスト優秀賞(2位) 2012年 フジサンケイビジネスアイ主催の「120秒プレゼンテーション大会」で審査委員特別賞(3位)</p> <p>* ICTシステム特許: 日本: 権利化5件、出願中1件、中国: 権利化2件、出願中3件、台湾: 権利化1件、出願中1、北米、南米、欧州、東南アジア、オセアニア、インド、韓国など出願中1件</p>																